



IWATE BANK NEWS LETTER



平成30年10月23日

株式会社岩手銀行

平成30年度「第2回もりおかPPPプラットフォーム」の開催について

株式会社岩手銀行（頭取 田口 幸雄）では、盛岡市等との共催により、平成30年度「第2回もりおかPPPプラットフォーム」を開催することになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今回のプラットフォームでは「道の駅整備による地域活性化」をテーマに、道の駅の整備・マーケティング手法等の講演を行うとともに、盛岡市が計画を進めている道の駅整備計画の概要について説明を行ったうえで、道の駅の活用方法についてディスカッションを行う内容となっております。

については、関係する多くの方にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

記

1. 開催概要

(1) 名 称

平成30年度「第2回もりおかPPPプラットフォーム」

(2) 日 時

平成30年11月27日（火）

16:00～18:00 ※ 受付開始 15:30

(3) 会 場

盛岡市勤労福祉会館 大ホール

※ 住 所：盛岡市紺屋町2-9

(4) 参加費

無 料

(5) 定 員

200名

(6) 主 催

岩手銀行、盛岡市、東北銀行、北日本銀行、盛岡信用金庫、盛岡商工会議所、盛岡市建設業協同組合

岩手銀行



IWATE BANK NEWS LETTER



(7) 募集締切日

平成30年11月13日(火)

2. 内容

「道の駅整備による地域活性化」

(1) 基調講演

テーマ：「道の駅は第2・第3ステージに－ブルーオーシャン戦術のススメ－」

講師：総務省地域力創造アドバイザー／内閣府地域活性化伝道師

道の駅「萩しーまーと」相談役(前駅長) 中澤 さかな 氏

(2) 事業構想説明

テーマ：「(仮)盛岡市『道の駅』整備計画の概要について」

玉山総合事務所

(3) パネルディスカッション

テーマ：「(仮)道の駅をどのような場にできるか、道の駅でどのような活動が考えられるか」

3. 申込方法

別紙の案内チラシをご覧ください。

以上

○ もりおかPPPプラットフォーム

長寿命化工事の実施等の公共施設マネジメントを着実に推進すること等を目的に、民間事業者のPPP/PFIに関するノウハウ習得と事業参画に向けた競争力強化を図るため、公共施設整備・管理運営等に関連する地場企業がセミナー開催や意見交換等を通じ、案件形成に向けた官民の情報共有および対話促進を継続的に展開する場として、盛岡市が設置するプラットフォーム。

○ PPP (Public Private Partnership : パブリック・プライベート・パートナーシップ)

公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念で、民間資本や民間のノウハウを活用し、効率化や公共サービスの向上を目指す手法。

○ PFI (Private Finance Initiative : プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)

公共施設等の建設、維持管理、運営等に民間の資金、経営能力および技術的能力を活用することで、効率化やサービスの向上を図る手法。

<本件に関するお問い合わせ先>

法人戦略部 金田・松岡・成田

電話：019-624-8567 (直通)

岩手銀行

～ 道の駅整備による地域活性化 ～

■開催目的

盛岡市が計画を進めている道の駅整備による地域活性化のあり方について考えます。
基調講演に、内閣府の地域活性化伝道師であり道の駅「萩しーまーと」を成功に導いた駅長をお迎えし、その整備手法・マーケティング手法等をお聞きします。
また、盛岡市から道の駅整備における民間事業者の参画について説明し、道の駅で行うべき地域活性化の内容を公民で考えます。
道の駅に御関心のある民間事業者はもちろんのこと、マーケティング等に興味のある事業者の方も、奮って御参加ください。

■内 容

<基調講演>

「道の駅は第2・第3ステージに『ブルーオーシャン戦略のスズメー』
総務省地域力創造アドバイザー／内閣府地域活性化伝道師
道の駅「萩しーまーと」相談役（前駅長） 中澤 さかな 氏



<事業構想説明>

「(仮)盛岡市『道の駅』整備計画の概要について」 玉山総合事務所

<パネルディスカッション>

「(仮)道の駅をどのような場に行けるか、道の駅でどのような活動が考えられるか。」
講演者・市民・市関係者等



写真 道の駅 萩しーまーと

中澤さかな氏：道の駅/萩しーまーとを国交省選定の全国モデル駅（全国6ヵ所）に育て上げ名物駅長となり、現在は同相談役。「道の駅、直売所の成功請負人」として知られる。関西学院大学卒業後、(株)リクルートを20年務めた後、全国公募で萩市に移住し道の駅の計画・開業にかかわる。総務省「地域力創造アドバイザー」、内閣府「地域活性化伝道師」、農水省「地産地消の仕事人」等となり、食資源開発の「伴走型」アドバイザーとして、秋田県男鹿市、宮城県気仙沼市、沖縄県うるま市など全国約40市町村の地域振興に関わる。

■開催日程：平成30年11月27日（火） 16:00～18:00（受付開始15:30）

■会 場：盛岡市勤労福祉会館 大ホール（紺屋町2-9）※公共交通機関をご利用ください。

■参加対象者：民間事業者、地域金融機関、自治体関係者等

■参加費：無料

■募集人数：先着200名（応募者多数の場合は、市内の事業者等を優先させていただきます。）

※11月13日（火）までにお申し込み下さい。

■主 催：盛岡市、株式会社岩手銀行、株式会社東北銀行、株式会社北日本銀行
盛岡信用金庫、盛岡商工会議所、盛岡市建設業協同組合



平成 30 年度第 2 回もりおか PPP プラットフォーム

< 参加申込書 >

参加ご希望の方は、下記にご記入のうえ、FAX もしくは E-mail にてご送付ください。

会社名／団体名			
所在地（住所）			
担当者様の ご連絡先	お名前		
	ご所属 (部署・課名、 役職)		
	電話		
	FAX		
	電子メール		
ご参加予定人数	名		
ご参加される方 のご所属とお名前	ご所属（部署・課名、役職）		お名前
	1		
	2		
	3		
	4		
<p>※当日は受付にて「参加企業・団体一覧」を配布する予定としております。 あらかじめご了承のうえ、お申込みくださいますようお願いいたします。</p>			

（個人情報の取り扱いについて）

ご提供いただく個人情報は、本プラットフォームに関連する事項の範囲内で使用いたします。
またご提供いただく個人情報は法令の規定により提供を行う場合を除き、ご本人様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。

【送付先】盛岡市 財政部 資産経営課 宛（担当：上森^{うわもり} 貞行）
 (FAX) 019-622-6211 / (電話) 019-603-8007
 (メール) sisankeiei@city.morioka.iwate.jp

■用語説明：

PPP・・・Public Private Partnership の略。公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念で、民間資本や民間のノウハウを活用し、効率化や公共サービスの向上を目指す手法。
 PFI・・・Private Finance Initiative の略。公共施設等の建設、維持管理、運営等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することで、効率化やサービスの向上を図る手法。